

海老名市立有鹿小学校 学校運営協議会 議事録
(令和8年度 第1回)

- 1 日時 令和8年5月26日(火) 10:00~12:00
- 2 場所 海老名市立有鹿小学校 会議室
- 3 出席委員 鍵渡正徳委員、碓井雅巳委員、染谷満里子委員、北川八重子委員
田中由美野委員、石垣幸子委員、池澤誠也委員、笠折麻利江委員
坂野千幸委員、土谷政巳委員、宮下翔太委員(記録)
- 4 会議の内容
 - (1) 開 会
 - (2) 委嘱状交付
校長より新規委員の紹介・委嘱状交付
 - (3) 自己紹介
 - (4) 会長、副会長の選出
会長に、鍵渡委員を選出
副会長に、碓井委員を選出
 - (5) 鍵渡会長挨拶
鍵渡会長: 新年度が始まり、相模三川公園へ年長さんが遠足へ行ってきた。遊具などが無い場所ではあったが、咲いているお花を集めたり、落ちている枝を使って、釣りの遊びをしたりするなど、子どもながらに、自分たちでそこにあるものを工夫して遊んでいる様子を見られ、成長を感じた。
 - (6) 学校長挨拶
坂野校長: 今の話を聞いて、入学してくる子どもたちは、年長さんでもいろんな経験をして力をもっている。その力を小学校に入学した1年生でのびしていきたい。海老名市では、架け橋プログラムという取り組みも行っている。園との繋がりを大切にしていきたい。また、同じように小中連携の一環として、6年生も中学校へのつながりを意識していきたい。

(7) 議事①令和8年度教育活動（グランドデザイン）について

～校長より資料をもとに説明～

坂野校長：地域・家庭・学校の連携について、お互いが連携していくことが学校づくりの土台になると思っている。ここに書かれている取り組み以外にも地域の方たちが普段から子どもたちに声をかけてくださっているのがとてもありがたい。

鍵渡会長：中学校区、特に中新田小学校とは具体的に何か取り組みをしているのか。

坂野校長：一つ大きな取り組みとして行っていることは、有鹿小、中新田小の職員が集まり合同研修をしている。昨年度は有鹿小が主催で研修を行った。同じ校区で研修を行い、お互いに高めていこうという取り組みをしています。市内でもあまり行っていない。

鍵渡会長：他の校区はどのような取り組みをしているのか。

土谷教頭：どこも行っているのは、中学校区での引き渡し訓練を行っている。また、先日の雷の時などは、中学校区で連絡を取り合って校区で同じような下校の対応ができるようにしている。

鍵渡会長：先日の引き渡し訓練など幼稚園でも連携している時もある。何かあった時にはこのように連携していくのが大切だと感じた

田中委員：今年度から海西中学校の運営協議会の委員もしている。私がオファーされた経緯としては、運営協議会のメンバーを保護者だけから集めるのではなく、地域の方もメンバーに入れることで多様なお話を聞いていきたいということがあった。今後、中学校の情報などもこちらの会にもつなげていきたいと思う。

笠折委員：全校ピクニックはこれからも行っていくのか。

坂野校長：昨年度やってとてもよかったということで、これからも継続を考えている。

土谷教頭：昨年度、開校70周年記念ということで、教職員が多くの準備を行ったが、鍵渡会長の挨拶にあったように、子どもたちが自分たちで遊びを考えていく方向で継続させていきたい。三川公園という場所も活用していきたい。

坂野校長：縦割りの行事をたくさん予定している。異学年での交流は子どもたちにもとても良い経験になる。異学年での交流を通して、低学年も高学年のふるまいをみて学ぶこともたくさんある。

鍵渡会長：昨年別の小学校の運動会で、髪の色が奇抜な子がいた。その子は、ダンスをととても一生懸命やっていたが、昔の感覚でやはり少し気になる部分があった。

土谷教頭：髪の色になるが、以前教え子の中に毛先が赤い色の子がいた。その頃、世の中では「ツブブロック」に対する指導が話題になっていた。昔だったら「そんな髪型してたら絡まれるからやめろ」という指導の対象としてあっ

たものが、今では線引きが少し曖昧なものになってきた。髪の件についても、それも個性という見方に今はなっている。昔の教育を受けてきた私としては戸惑いもある。

笠折委員：中学校になるとそれらのガイドラインが細かくある。

土谷教頭：中学校では、やはり進学のことがあるからだと思う。

坂野校長：大切なのは、その子が「そうしたい」と、本当に望んでやっていることなのか。保護者が子どもに対してしているということだと少し違うと思う。小学生の間にしかできないおしゃれをしてほしい。大人の真似をしたい気持ちも分かるが、今の自分の良さをいかしてほしい。

池澤委員：今の保護者は学校に対して、子どもの教育を丸投げする方や、自分たちの家庭のルールを押し付けてくる方など、学校としての対応に難しさがあると思う。学校と保護者の関係性については保護者も考えていかないといけないと思う。以前PTCにも関わっていたが、学校に求めるイメージが強い保護者がやはりいて、一緒に力を合わせてやっていこうという形にならない。

坂野校長：学校の役割として、今までいろんなものを引き受け過ぎたのも原因だと思う。学校が担うべきもの、違うものは保護者にも伝えていく必要もあるかもしれない。文科省からの資料もあるので、それを提示してもよい。

染谷委員：車を運転していて、有鹿神社から三川公園までの細い道の所で、子どもの飛び出しなどもあって、いつも危ないと感じている。そのことについて学校でも子どもに指導してほしいという声が地域からあったが、それは学校ではなく家庭での指導だと思った。

石垣委員：学校で交通ルールなどの指導をしているのか。

土谷教頭：交通安全教室を行い、そこで3年生を対象に自転車の乗り方も指導している。

北川委員：最近自転車もこわくて乗れない時がある。

～校長より学校での様子をスライドにて説明～

碓井委員：今テレビ等で、辺野古の平和教育が話題になっている。小学校で平和教育などはしているのか。

坂野校長：国語や道德の題材で平和についての話があって、それに関連して平和教育をしている。

碓井委員：平和教育を教えるにしても、偏った考えを教えることがないよう講師なども考えなければいけない。辺野古の件についても、教育基本法にも違反しているとなっている。また、インクルーシブ教育を通して、いろんな思想が入らないよう気をつけなければいけないと思う。すでに外国人がたくさん入って

きているが、他の地域では、外国人支援のための通訳を学校現場にいれるなどの取り組みをしている所もあるそうだが、それも危険だと思う。

土谷教頭：平和教育については、社会の公民などでも取り扱っている。

坂野校長：今は戦争のことを語れる人が少なくなっている。平和教育については、中東やウクライナのことなど、世界で実際に起きていることを知り、平和について考えるのも子どもたちにはよいかもしれない。

議事②「令和8年度学校運営協議会 実施計画」

～資料をもとに今年度の運営協議会の実施計画を説明～

事務連絡

(1) 令和8年度年間計画

(2) 今年度の学校運営協議会の開催予定について

第2回 令和8年11月30日(月) 10:00～12:00

第3回 令和9年2月2日(火) 10:00～12:00

(3) 海老名市コミュニティ・スクール研修会兼中学校区学校運営協議会について

令和8年9月3日(木) 14:30～17:00

海老名市役所401会議室

委員からの参加者を確認

その他

・運動会 10月10日(土)

・空調、外壁工事の予定について